

2 結果の概要

(1) 平成8年度本県平均値と平成7年度全国平均値の比較

ア 体力診断テスト

(ア) 小学校高学年男子

5年生は反復横とびと背筋力が全国平均値より上回っている。6年生は踏み台昇降運動が全国平均値より下回っている。

(イ) 小学校高学年女子

5年生は握力と踏み台昇降運動が全国平均値より下回っている。6年生は踏み台昇降運動が全国平均値より下回っている。

(ウ) 中学校男子

1年生は垂直とびが全国平均値より下回っている。2・3年生は全種目が全国平均値より上回っている。

(エ) 中学校女子

2年生は踏み台昇降運動が全国平均値より下回っている。1・3年生は全種目が全国平均値より上回っている。

(オ) 高等学校男子

1年生は踏み台昇降運動が全国平均値より下回っている。2年生は反復横とび、3年生は反復横とびと垂直とびが全国平均値より上回っている。

(カ) 高等学校女子

1・2年生は踏み台昇降運動、3年生は握力が全国平均値より下回っている。

イ 運動能力テスト

(ア) 小学校低・中学年男子

1年生は立ち幅とび、2・3・4年生は立ち幅とびとソフトボール投げが全国平均値より下回っている。

(イ) 小学校低・中学年女子

1・2年生は立ち幅とび、3年生は50m走、4年生は立ち幅とびと持ち運び走が全国平均値より下回っている。

(ウ) 小学校高学年男子

5年生は斜懸垂とジグザグドリブルが全国平均値より上回っている。6年生は50m走、斜懸垂及びジグザグドリブルが全国平均値より上回っている。

(エ) 小学校高学年女子

5年生は50m走、走り幅とび及び連続さか上がりが全国平均値より下回っている。6年生は走り幅とびと連続さか上がりが全国平均値より下回っている。

(オ) 中学校男子

1年生は50m走が全国平均値より上回っている。2・3年生は走り幅とびと持久走が全国平均値より下回っている。

(カ) 中学校女子

1年生は走り幅とびとハンドボール投げが全国平均値より下回っている。2・3年生は走り幅とびが全国平均値より下回っている。

(キ) 高等学校男子

1年生は走り幅とびと持久走が全国平均値より下回っている。2・3年生は懸垂が全国平均値より上回っている。

(ク) 高等学校女子

1・2年生は走り幅とびと持久走が全国平均値より下回っている。3年生は50m走、走り幅とび及び持久走が全国平均値より下回っている。

(2) 過去10年間の体力・運動能力の推移（昭和62年度から平成8年度まで）

ア 体力診断テスト

(ア) 小学校

- ・横ばいの種目 : 反復横とび (5・6男) 垂直とび (5・6男女) 背筋力 (5・6男女) 握力 (6女) 伏臥上体そらし (5・6女) 立位体前屈 (5・6男女) 踏み台昇降運動 (5・6女)
- ・やや下降している種目 : 反復横とび (5・6女) 握力 (5男女6男) 伏臥上体そらし (5・6男)
- ・近年やや下降している種目 : 踏み台昇降運動 (5・6男)

(イ) 中学校

- ・やや上昇している種目 : 踏み台昇降運動 (2・3男)
- ・横ばいの種目 : 反復横とび (1・2・3男女) 垂直とび (1・2・3男女) 背筋力 (1・2・3男女) 握力 (1・2・3男女) 伏臥上体そらし (1・2・3男女)
- ・近年下降している種目 : 立位体前屈 (1・2・3男女) 踏み台昇降運動 (1男女2・3女)

(ウ) 高等学校

- ・横ばいの種目 : 反復横とび (1・2・3男女) 垂直とび (1・2・3男) 伏臥上体そらし (1男)
- ・やや下降している種目 : 伏臥上体そらし (1女2・3男女) 踏み台昇降運動 (2・3女)
- ・下降している種目 : 背筋力 (1・2・3男女) 握力 (1・2・3男女) 踏み台昇降運動 (1女) 立位体前屈 (1・2・3男女)
- ・近年下降している種目 : 垂直とび (1・2・3女) 踏み台昇降運動 (1・2・3男)

イ 運動能力テスト

(ア) 小学校

- ・やや上昇している種目 : ジグザグドリブル (5・6男)
- ・横ばいの種目 : 50m走 (5・6男) 斜懸垂 (5・6男女) ジグザグドリブル (5・6女)
- ・やや下降している種目 : 50m走 (5・6女) 走り幅とび (6男) ソフトボール投げ (5・6男女) 連続さか上がり (5・6男女)
- ・下降している種目 : 走り幅とび (5男女6女)

(イ) 中学校

- ・横ばいの種目 : 懸垂 (1・2・3男) 50m走 (1・2・3男女) ハンドボール投げ (1・2・3男) 斜懸垂 (1・2・3女) 持久走 (1・2・3男女)
- ・やや下降している種目 : 走り幅とび (1・2・3男) ハンドボール投げ (1・2・3女)
- ・近年下降している種目 : 走り幅とび (1・2・3女)

(ウ) 高等学校

- ・近年やや上昇している種目 : 懸垂 (1・2・3男)
- ・横ばいの種目 : 50m走 (1・2・3男女) 斜懸垂 (3女)
- ・下降している種目 : 走り幅とび (1・2・3男女) ハンドボール投げ (1・2・3男女) 持久走 (1・2・3男女)
- ・近年下降している種目 : 斜懸垂 (1・2女)

(3) 運動・スポーツの実施状況別児童生徒の体力・運動能力の比較

ア 体力診断テスト

運動を毎日している児童生徒と毎日していない児童生徒では、全学年全種目において、運動を毎日している児童生徒のほうが体力の結果が良かった。特に良かった種目は次のとおりである。

- (ア) 小学校高学年
 - ・男子は反復横とびと垂直とびである。
 - ・女子は反復横とびである。
- (イ) 中学校
 - ・男子は反復横とびと垂直とびである。
 - ・女子は反復横とびである。
- (ウ) 高等学校
 - ・男子は反復横とび、背筋力及び及び踏み台昇降運動である。
 - ・女子は反復横とびである。

イ 運動能力テスト

運動を毎日している児童生徒と毎日していない児童生徒では、小学校低・中学年を除くと全学年全種目において、運動を毎日している児童生徒のほうが運動能力の結果が良かった。小学校高学年から高等学校までで、特に良かった種目は次のとおりである。

- (ア) 小学校中学年
 - ・男子はソフトボール投げである。
 - ・50m走である。
- (イ) 小学校高学年
 - ・男子は50m走、走り幅とび、ソフトボール投げ及びジグザグドリブルである。
 - ・女子はジグザグドリブルである。
- (ウ) 中学校
 - ・男子は50m走、走り幅とび、ハンドボール投げ及び持久走（1500m走）である。
 - ・女子は走り幅とび、ハンドボール投げ、及び持久走（1000m走）である。
- (エ) 高等学校
 - ・男子は50m走、走り幅とび、ハンドボール投げ及び持久走（1500m走）である。
 - ・女子は走り幅とび、ハンドボール投げ及び持久走（1000m走）である。

(4) 児童生徒のローレル指数から見た現状

ア 小学校低・中学年

太りすぎ、太りぎみの児童は、男子20.5%、女子20.3%である。学年別にみると、男子は1年生25.6%が多く、次に4年生19.6%、2年生18.9%、3年生18.0%の順になっている。また、女子も1年生28.5%が多く、次に2年生17.9%、4年生17.6%、3年生17.4%の順になっている。

イ 小学校高学年

太りすぎ、太りぎみの児童は、男子19.4%、女子14.4%である。また、やせすぎ、やせぎみの児童は、男子25.8%、女子28.6%である。過去3年間の比較でみると、男女ともわずかながら肥満が増加傾向にあるが、やせすぎ、やせぎみの児童は男女とも年々減少傾向にある。

ウ 中学校

太りすぎ、太りぎみの生徒は、男子11.1%、女子17.2%である。また、やせすぎ、やせぎみの生徒は男子40.4%、女子23.0%である。過去3年間の比較でみると、男子はわずかながら肥満が増加するとともにやせすぎ、やせぎみも増加傾向にある。女子はわずかではあるが肥満が減少傾向にあるがやせすぎ、やせぎみは増加傾向にある。

エ 高等学校

太りすぎ、太りぎみの生徒は、男子13.2%、女子24.3%である。また、やせすぎ、やせぎみの生徒は、男子33.6%、女子11.8%である。過去3年間の比較でみると、男子はわずかながら肥満が減少するとともにやせすぎ、やせぎみが増加傾向にある。また、女子はわずかではあるがやせすぎ、やせぎみが増加している。